5　資本金及び資本剰余金の明細

（単位：円）

区分		期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	摘要
資本金	政府出資金	11,591,504,000	—	—	11,591,504,000	
	計	11,591,504,000	—	—	11,591,504,000	
資本剰余金	資本剰余金					
	無償譲与	3,948,000	—	—	3,948,000	
	損益外除売却差額相当額	△ 47,890,866	—	13,171,000	△ 61,061,866	（注１）
	計	△ 43,942,866	—	13,171,000	△ 57,113,866	
	損益外減価償却累計額	△ 768,200,145	△ 33,111,340	△ 12,507,726	△ 788,803,759	（注１・注２）
	損益外減損損失累計額	△ 1,162,800	—	—	△ 1,162,800	
	差引計	△ 813,305,811	△ 33,111,340	663,274	△ 847,080,425	

（注１）　当期減少額は、政府出資財産の建物の除却によるものであります。

（注２）　当期増加額は、政府出資財産の建物、構築物の減価償却相当額によるものであります。

6　積立金の明細

（単位：円）

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
通則法第44条第１項積立金	1,585,277,454	466,449,323	2,051,726,777	—	（注１）
前中期目標期間繰越積立金	466,449,323	1,051,901,287	506,469,644	1,011,880,966	（注２・注３）
計	2,051,726,777	1,518,350,610	2,558,196,421	1,011,880,966	

（注１）　１　前中期目標期間最終年度の積立金の期末残高は2,051,726,777円であり、これにより前中期目標期間の最終年度の未処理損失867,943,285円を補填し、積立金は1,183,783,492円となります。

２　この積立金1,183,783,492円のうち、今中期目標期間の業務の財源として繰越の承認を受けた額は1,051,901,287円であり、差引131,882,205円については国庫納付しております。

（注２）　当期増加額は、注１の２による振替額であります。

（注３）　当期減少額は、「目的積立金等の取崩しの明細」を参照してください。

7　目的積立金等の取崩しの明細

（単位：円）

区分	金額	摘要
前中期目標期間繰越積立金取崩額	40,020,321	前中期目標期間以前において自己収入で取得した固定資産の減価償却費相当額。
その他	466,449,323	通則法第44条第１項積立金への振替。
計	506,469,644	